



生涯学習ルーム活動を応援します

生涯学習ルームは、地域の皆さまが気軽に学び身近な学習の場として利用いただけるよう、全ての市立小学校の空き教室を活用して開設されています。老若男女を問わず、新しい出会い、ふれあいの場になることを願っています。

阿倍野市民学習センターでは、ロビースペース等を活用し、昨年8月から南ブロック(阿倍野区、住之江区、住吉区、東住吉区、平野区、西成区)で取り組まれている生涯学習ルーム事業の紹介と新たな参加の促進、校区や区を越えた交流のきっかけづくりとして、各校区の生涯学習推進員さんや区役所の協力を得ながら、書道や絵画、手芸品や工芸品など様々な作品を月替わりで、特色ある作品展示を開催しています。

また、日頃の生涯学習ルームの活動の一端を市民の皆さまに知っていただくため、「体験教室」などの開催や生涯学習ルームの情報提供も行っています。

ぜひ当センターにお越しいただき、「生涯学習ルーム」を体験し、楽しんでいただきたいと思います。

過去の作品展・体験教室の様子



生涯学習ルーム作品展<阿倍野区>

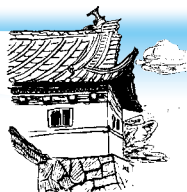
開催中 **5月29日(水)まで**
(21日は休館日のためご覧いただけません。)

平日・土曜 9:30~21:30 日曜・祝日 9:30~17:00

場所/問合 **阿倍野市民学習センター**

阿倍野区阿倍野筋3-10-1-300
あべのベルタ3階
(地下鉄「阿倍野」、地下鉄・JR「天王寺」、
近鉄「大阪阿倍野橋」)

[TEL] 06-6634-7951
[FAX] 06-6634-7954



おおさか歴史探訪 68

大阪の史蹟や歴史資料を毎号連続でご紹介します。

閻魔地蔵 —“六道の辻”に鎮座する閻魔地蔵—

ここ数年、霊験あらたかな場所を示す“パワースポット”が話題を集めています。長い歴史をもつ大阪ですから、市内にこのような場所は少なくありません。今回は住吉区東粉浜にある閻魔地蔵を紹介します。

住吉大社の周辺地域は、中世以降、住吉大社と関係の深い寺院が建ち並ぶ神仏習合の宗教的世界が形成されていました。集落周辺の境界あたりには道祖神や供養塔などが建ち、現世から冥界への入り口であることが示されました。

住吉大社の北側の、紀州街道(現在の国道26号線)から少し東に入った旧粉浜村の6本の道が交差するまさに“六道の辻”に、簡素なお堂のなかに閻魔地蔵は祀られています。高さ110cmほどで、等身大より少し大きいくらいです。冠を戴着、正面に杓をもった閻魔王の姿で、光背とともに花崗岩の1枚石から半肉彫りで表されています。

閻魔様は地獄を支配し、死者の生前の悪行をさばくことで恐れられています。わが国では平安時代ころから、死後の苦しみを救ってくれる地蔵信仰がひろまりました。そして地蔵は実は閻魔王と同一の存在であり、地獄と現世を行き来し人々を救済してくれるといった民間信仰が生まれました。この閻魔地蔵もそのような信仰の現れたもので、全国的にもほとんど類例はありません。

この像には天文7(1538)年の銘があります。市内に中世に遡る石像は少なく、その点でも大変貴重なもので、大阪市の有形民俗文化財に指定されています。(大阪市教育委員会 文化財保護担当)



閻魔地蔵
(住吉区東粉浜3)